

# 阿賀野川自然再生検討会（仮称）準備会 補足説明資料

～整備箇所と整備イメージ（たたき台）～

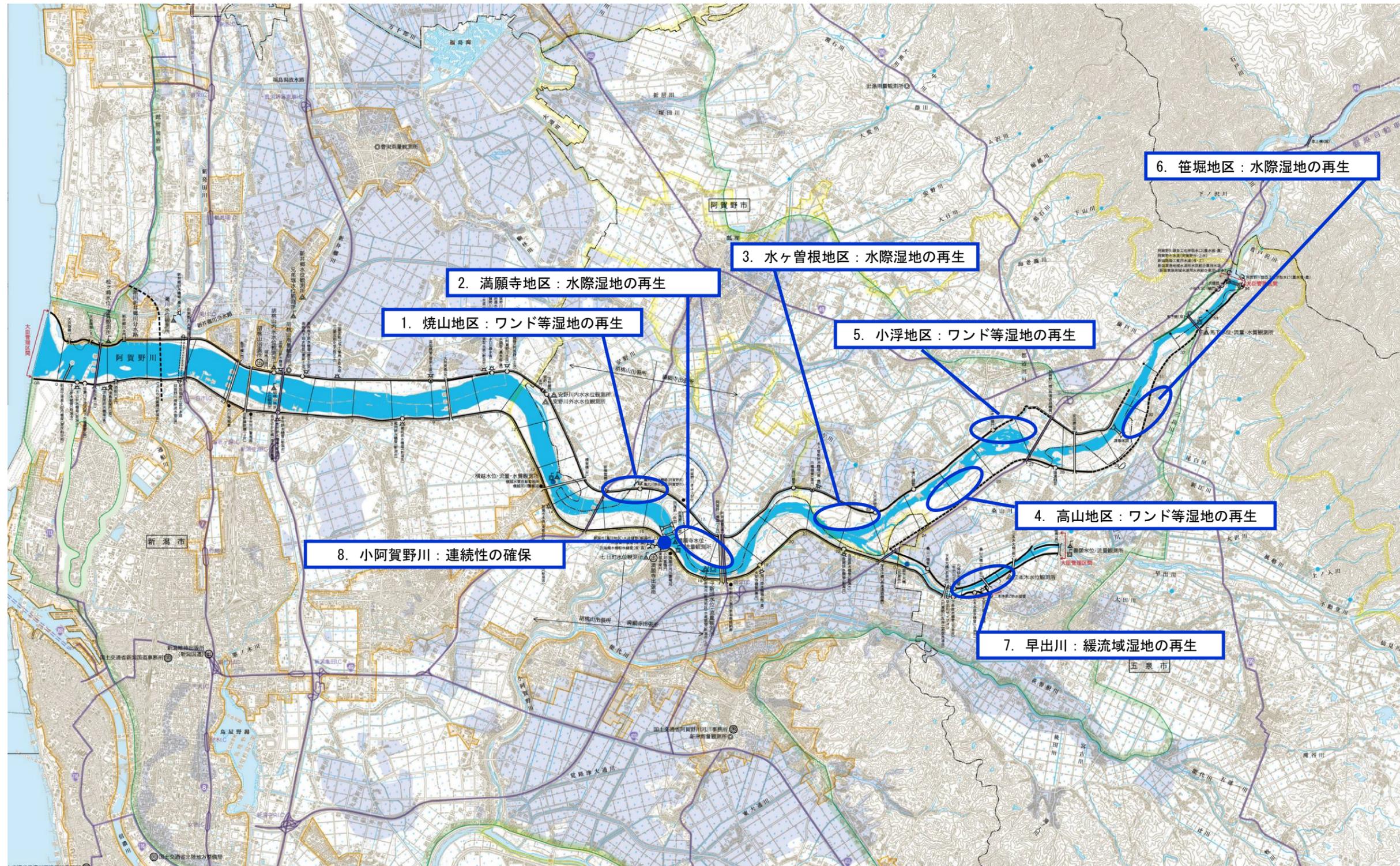
平成 24 年 7 月

国土交通省 北陸地方整備局

阿賀野川河川事務所

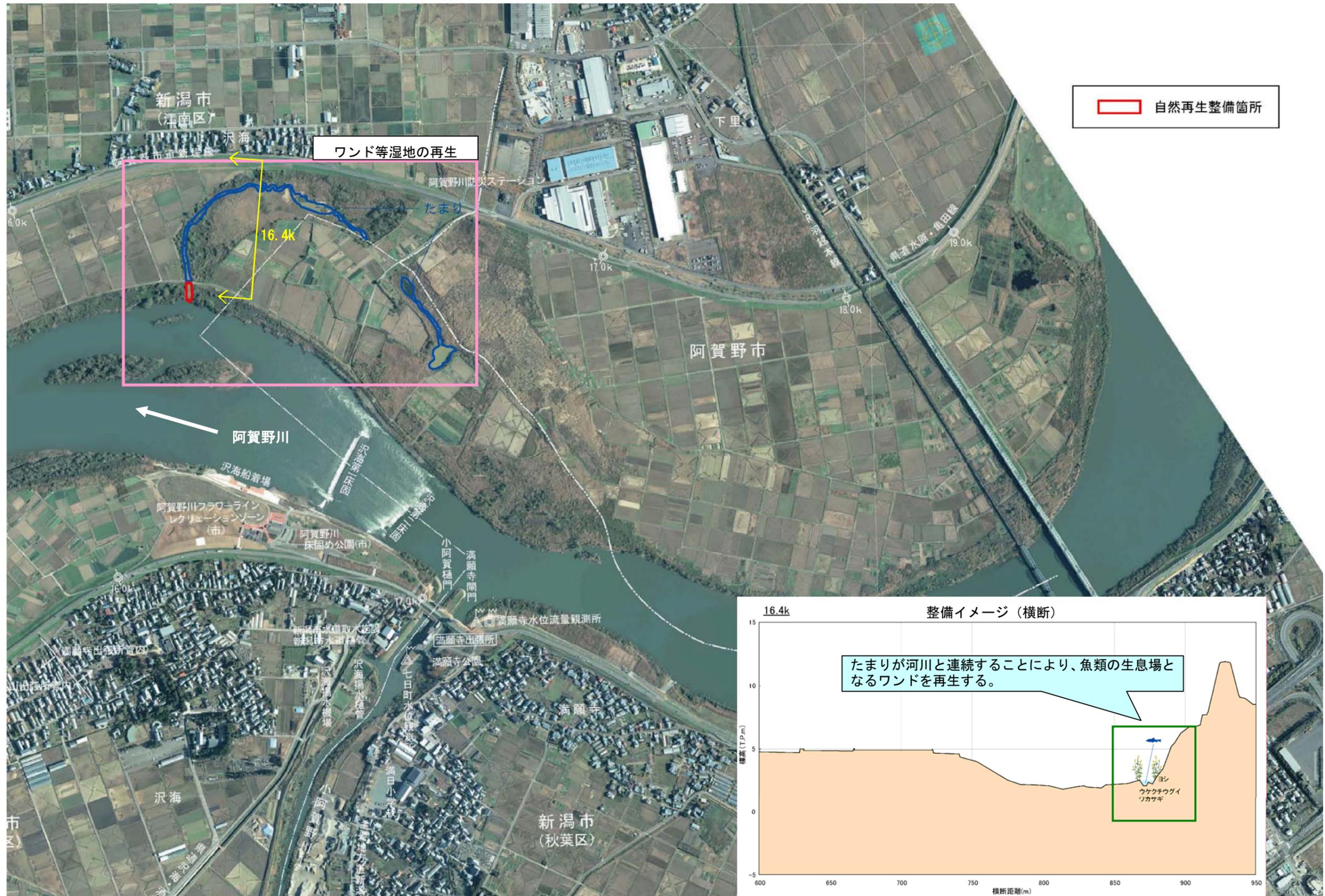
## 1. 自然再生整備箇所

阿賀野川の自然再生整備は以下の8か所で計画している。



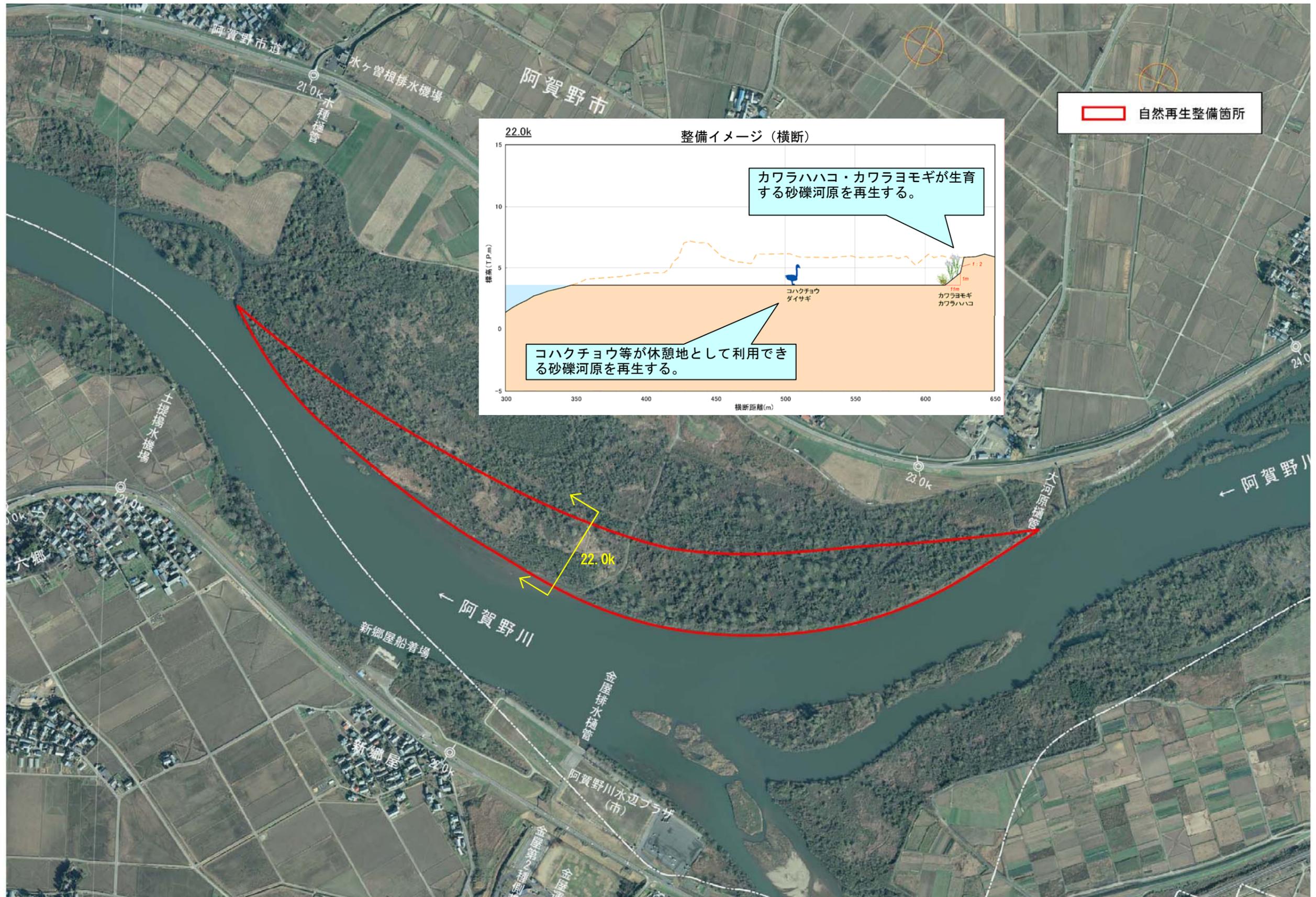
2. 各地区の自然再生イメージ

2.1 焼山地区（16.2～16.8k 右岸）：ワンド型湿地の再生

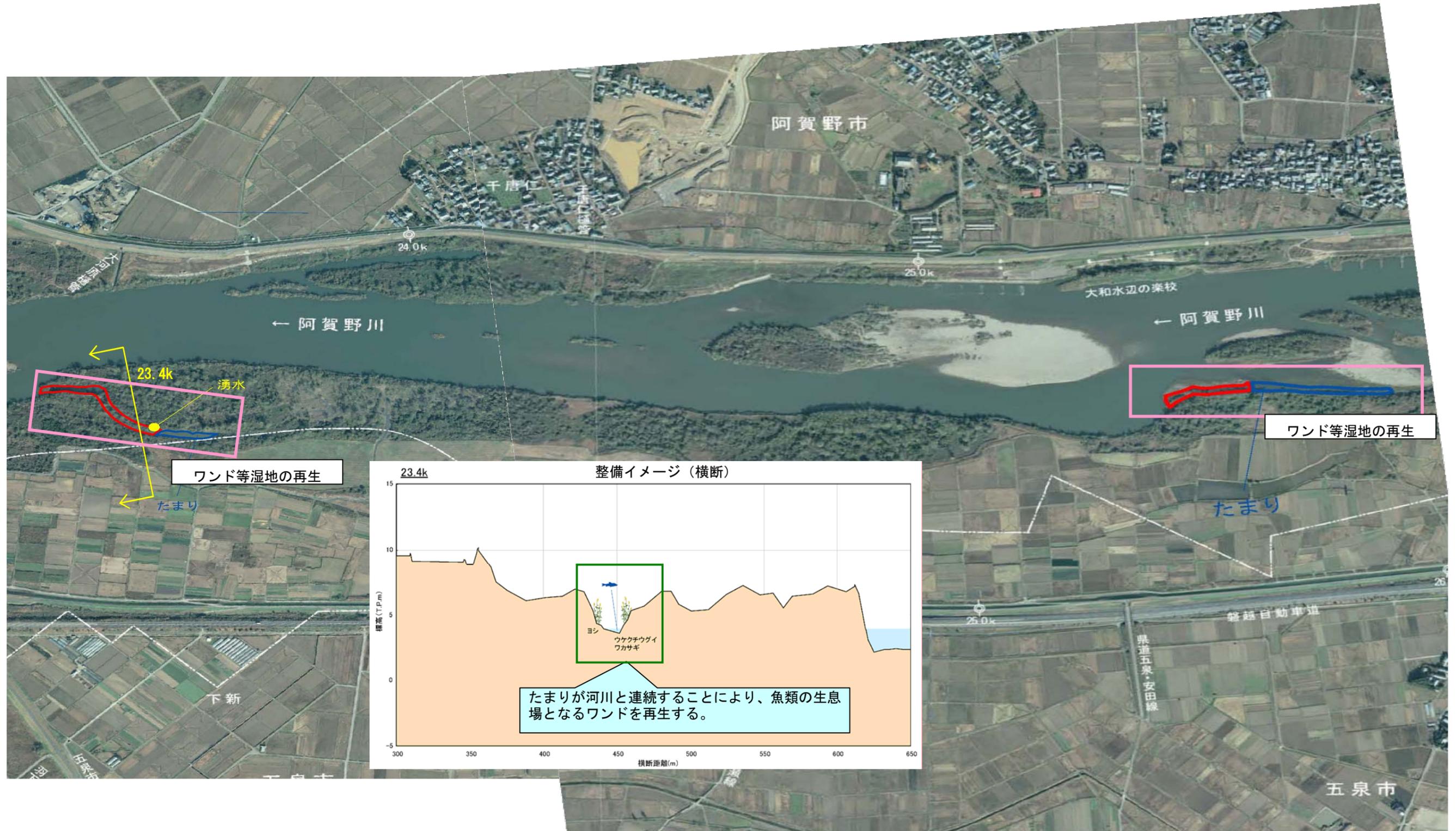




2.3 水ヶ曾根地区（21.0～23.3k 右岸）：水際湿地の再生

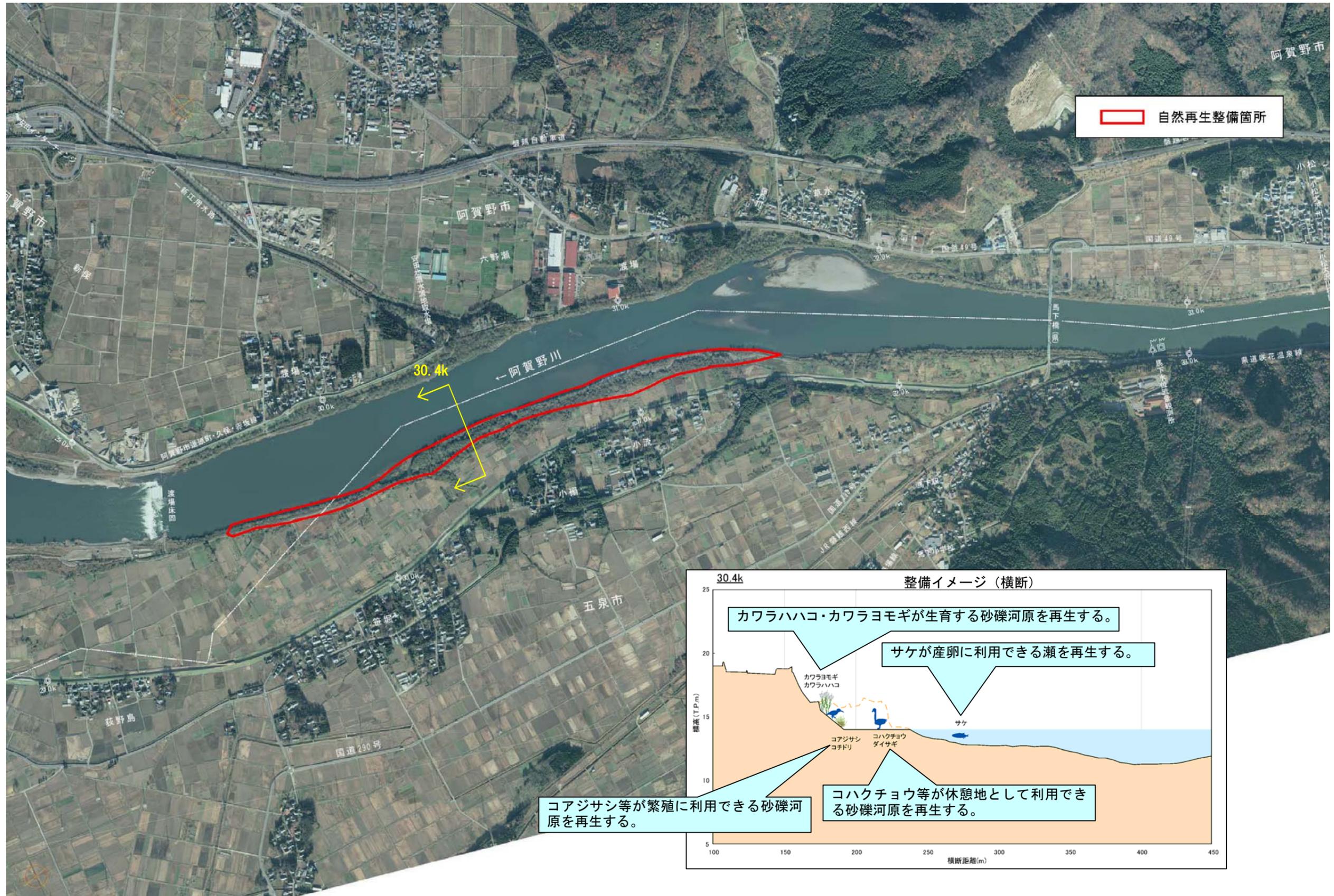


2.4 高山地区（23.6～26.0k 左岸）：ワンド等湿地の再生

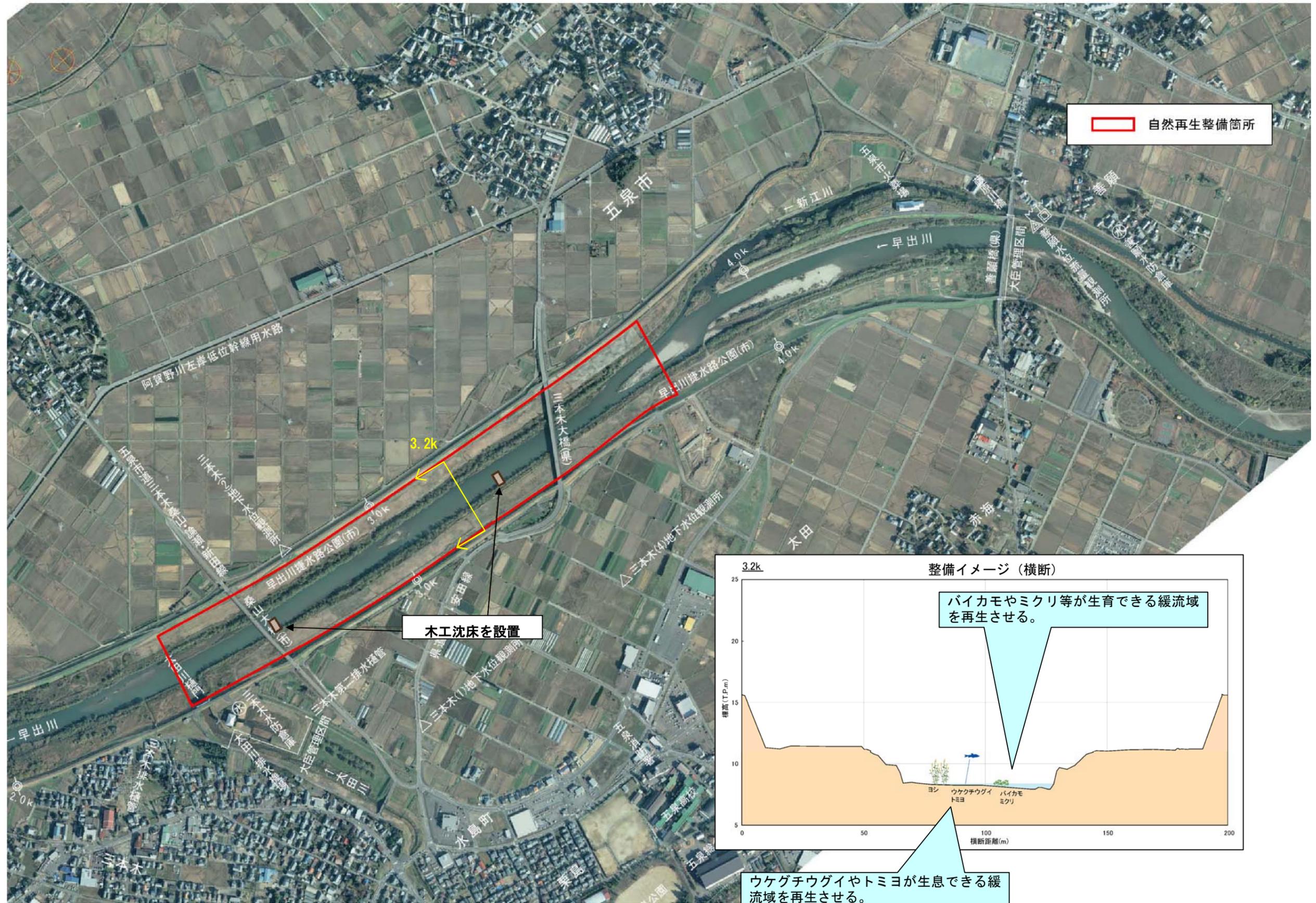




2.6 笹堀地区（29.4～31.5k 左岸）：水際湿地の再生



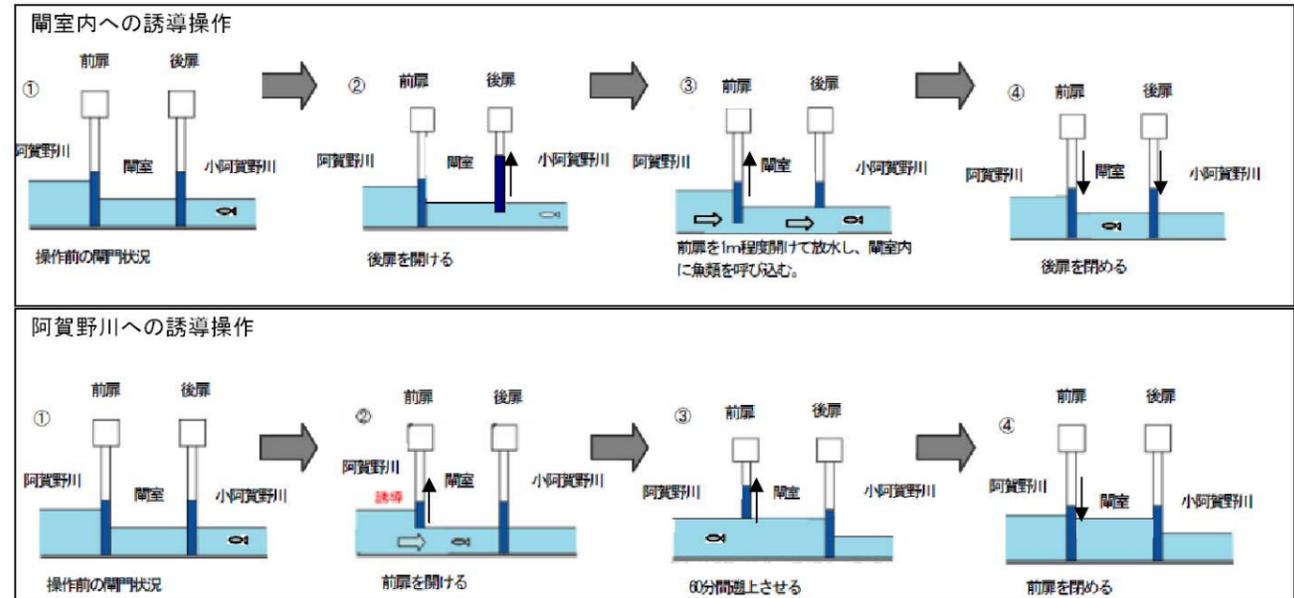
2.7 早出川（2.4～3.6k）：緩流域湿地の再生



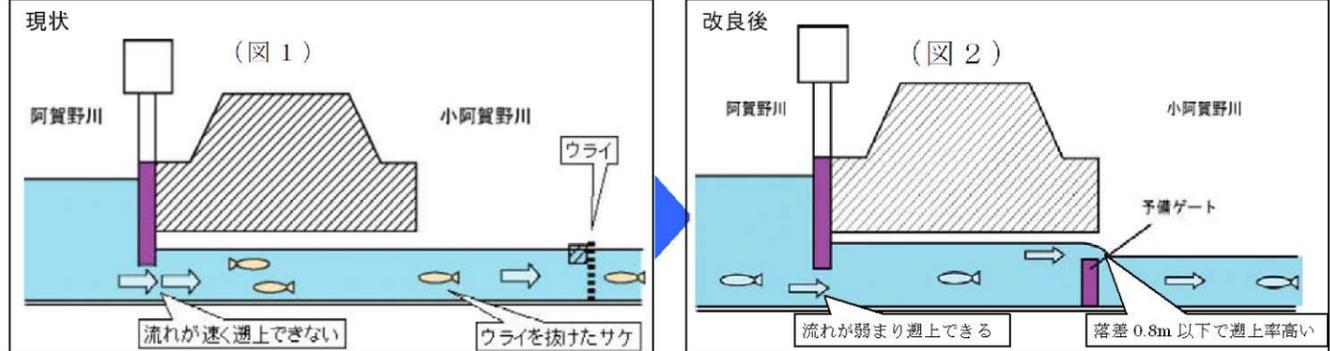
2.8 小阿賀野川（17.0k 左岸）：連続性の確保



○満願寺閘門を利用したアユの遡上支援方法（案）



○小阿賀樋門改良によるサケの遡上支援方法（案）



○誘導路によるモクズガニの移動支援方法（検討中）

現在、阿賀野川と小阿賀野川は満願寺閘門及び小阿賀野樋門により、連続性が確保されていないため、モクズガニが小阿賀野川から阿賀野川に河川内で遡上することが困難な状況となっています。そのため、モクズガニは小阿賀野川から阿賀野川に移動しようと道路を横断してありますが、斃死したモクズガニが多く確認されています。そのような状況を改善するため、阿賀野川と小阿賀野川の河川の連続性の確保の再生について検討しています。



モクズガニ  
*Eriocheir japonica*  
 【大きさ】  
 甲幅約 60mm  
 【食性】  
 貝類、小型魚類、藻類等  
 【生活史】  
 通し回遊型  
 【特徴】  
 はさみには褐色の毛が密生している  
 水底の泥に似た保護色を持つ

原色日本大型甲殻類図鑑（Ⅱ）より引用